

難関大学に本気で挑む人のためのスタート講座

1月5日(土)、6日(日) 南大分校 第1教室(座席数24名)

国公立難関大学に合格できる者は、大分県下で200名もいません。ということは、難関大学を受験するという事は、各高校において「かなりの少数派＝普通じゃない層」に相当するということです。事実、可否に関わらず難関大学を受験した生徒が昨年度、あなたの高校に何人いましたか？その人数は、学年の何パーセントに相当しますか？少数派であるということが「誇らしい」という反面、少数派だからこそ受験までのモチベーションを維持することが難しいことを意味します。

そして多くの難関大受験生を毎年輩出する高校では、難関大基準を頻繁に提示しているという秘密もあります。「高校で難関大受験レベルの授業を提供できている＝授業を組むことができるだけの難関大希望者が文系/理系ともにいる(各40名程度づつ)」という環境がなければ、なかなか難関大基準の問題や考え方に取り組む機会も得ることは出来ないかもしれません。どういう問題に取り組むことが難関大合格には必要？どうことを考えることが難関大対策になる？なかなか難しいですね。偉業に挑む者にはそれを支援する者が現れるものです。ライズONEが道を示します。一步踏み出すかどうかは、あなたにかかっています。

講座内容 : ガイダンス「難関大学を受験するとは」
英国(数) 難関大に必要な考え方の「提示」

受講資格 : ① 難関大学を受験するという強い意志をもっていること。
② 受講日までに高校の課題を終了させておくこと。
(授業にて課題を出すので、それに時間をかけてもらいます)
③ 2日間の授業に出席できること。

受講費用 : 15000円(+税)

高1高2合同で24名のみ募集